

第1回 大塚国際美術館「アートアカデミア」 アートトーク開催のお知らせ

魅惑の特製スイーツ付き！

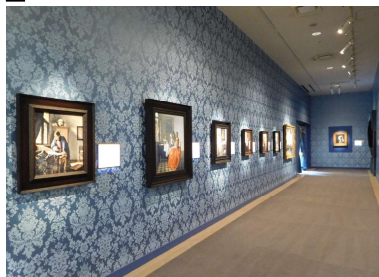
～なぜ魅惑に満ちた絵画を描けたのか～ 共にフェルメールの魅惑を語ろう — 絵画の「玉手箱」 —

2019年11月16日(土) 14:00～15:00



大塚国際美術館（大塚一郎館長、徳島県鳴門市）は、「アートを楽しく気楽に」をコンセプトに、今秋から美術史家をはじめ、幅広い分野から第一線で活躍する方を講師に迎え、シリーズでアートトークを開催します。第1回はフェルメールの傑作が2点追加展示になったことを記念し、大高保二郎氏（早稲田大学名誉教授/大塚国際美術館 絵画学術委員[バロック]）に、私たちの心をひきつける「フェルメールの魅惑」について話していただきます。

共にフェルメールの魅惑を語ろう — 絵画の“玉手箱” —

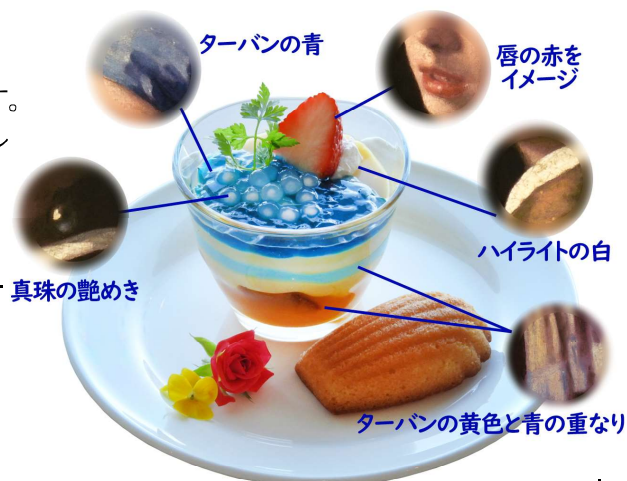


地下2階 フェルメールギャラリー

ヤン・フェルメール（1632-1675）は今日、最も人気ある西洋画家の一人である。その魅力とはどこにあるのか。一見、彼は巨匠とか大画家とは縁遠い存在だ。現存の作品は小品ばかり30数点、その多くは室内の風俗画。彼の生涯は平凡で、生地の古都デルフトを出ることはなかった。そんなフェルメールがなぜ魅惑に満ちた絵を描けたのか。その秘密は作品そのものに隠されている。絵画を成立させる全要素がこのミクロの世界に美しく封印され、それがマクロの世界にも通じる普遍性を持つ。フェルメールの前に立てば、私たちはあたかも「絵画の玉手箱」を開けるかのような驚きにとられるのだ。（大高保二郎）

フェルメールをイメージした魅惑のオリジナルスイーツ付き

今回はフェルメール作品をイメージした特製スイーツ付き！
ブランマンジェをベースにした、鮮やかな青や黄色、美しい真珠色など、フェルメールカラーの華やかなスイーツです。作品を観るだけでなく、語り合い、味わう。より深くフェルメールを満喫できるひとときをお楽しみください。



概要

【日時】2019年11月16日(土) 14:00～15:00 予定

【会場】大塚国際美術館 別館2階

【定員】80名(事前予約制)

【参加費】¥500(スイーツ代として/税込み) ※要入館料

参加費¥500は、会場入り口で直接お支払いください

【申し込み】①代表者氏名 ②人数 ③連絡先 をメール info@o-museum.or.jp または電話 088-687-3737 へお申し込みください。

大高保二郎氏 プロフィール



早稲田大学名誉教授。マドリード・コルプレンセ大学哲・文学部大学院(美術史)留学、早稲田大学大学院博士課程満期退学。専門はスペイン美術史、バロック美術。跡見学園女子大学、上智大学、早稲田大学各教授を歴任。著作に『ゴヤ：戦争と平和』(新潮社)『肖像画—姿とところ』(共著、集英社)『ベラスケス—宮廷のなかの革命者』(岩波新書)『スペイン美術史入門』(共著、NHK ブックス)『堀田善衛を読む』(共著、集英社)など多数。共編・訳書に『ゴヤの手紙—画家の告白とドラマ』(岩波書店)など。会田由翻訳賞(2011年)、地中海学会賞(2018年)。

その他のお楽しみ

参加者限定プレゼント “フェルメール読本”

当館で鑑賞できる合計8点の作品解説のほか、フェルメールについて詳しく知ることができるスペシャルなフェルメール読本を参加者限定プレゼント!



「真珠の耳飾りの少女」になりきり撮影!

地下2階フェルメールギャラリー付近には「真珠の耳飾りの少女」になりきれる体験コーナーを設置しています。ターバンと真珠を身に着けて“少女”になりきって記念撮影しませんか。

Art Cosplay!

大塚国際美術館で鑑賞できるフェルメール作品一覧(8点)



地理学者

ワイングラスを持つ娘

ヴァージナルの前に立つ女

手紙を読む女

牛乳を注ぐ女

デルフトの小路

デルフトの眺望

真珠の耳飾りの少女

大塚国際美術館とは

古代壁画から現代絵画まで世界26カ国190余の美術館が所蔵する1000余点の西洋名画を、特殊技術によって陶板で原寸大に再現。レオナルド・ダ・ヴィンチ「モナ・リザ」をはじめ、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがある名画が一堂に展示され、日本にいながら世界の美術館を体験できます。

【住所】徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【TEL】088-687-3737 【FAX】088-687-1117

【URL】<https://www.o-museum.or.jp/>

【開館時間】9時30分から17時(入館券の販売は16:00まで)



【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)／その他特別休館あり *8月無休




年末年始の開館情報 2019年12月28日(土)～2020年1月5日(日)まで休まず開館します。

連続休館 2020年1月6日(月)～10日(金)、2月12日(水)～17日(月)

【入館料】一般 3,300円 / 大学生 2,200円 / 小中高生 550円 *20人以上の団体は10%割引

【アクセス】

関東から
 羽田空港～徳島阿波おどり空港 約1時間
 →路線バス「徳島空港」バス停より 約30分
 新幹線
 東京・品川・新横浜より新神戸 約3時間
 新神戸にて高速バス乗り換え

関西から
 高速バス 大阪/神戸など～「高速鳴門」2時間10分/1時間35分
 →路線バス「小鳴門橋」バス停より 約15分
 路線バス JR徳島駅より約52分、JR鳴門駅より約15分
 ※いずれも「大塚国際美術館前」下車
 神戸淡路鳴門自動車道 鳴門北ICから車で約3分
 専用駐車場より無料シャトルバス運行



《お問い合わせ先》大塚国際美術館 学芸部広報担当 畑中、土橋

Tel: 088-687-3737 Fax: 088-687-1117 Mail: info@o-museum.or.jp